

# FUJITSU Storage ETERNUS LT20 S2/LT140 – PRIMERGYサポート組み合わせ表

## 表の見方

- ：サポート済み。
- △：対応状況については、弊社にお問い合わせをお願いいたします。
- －：サポート対象外

お問い合わせ先: 弊社担当営業にお問い合わせください。  
担当営業が不在等の場合には、弊社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/contact/>)よりお問い合わせください。

## 目次

[Windows \(FC接続\)](#)

[Windows \(SAS接続\)](#)

[Linux \(FC接続\)](#)

[Linux \(SAS接続\)](#)

[スイッチ](#)

[バックアップソフトウェア](#)

# Windows FC 接続編

- 注意事項
- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
  - ・ 本表に記載のOS、HBAのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
  - ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。

OS	接続形態	HBA	LT20 S2				LT140			備考
		型名	LTO5	LTO6	LTO7	LTO8	LTO6	LTO7	LTO8	
Windows Server 2019	直結/switch	PY-FC321/PY-FC322	△	○	○	○	○	○	○	
		PY-FC331/PY-FC332	△	○	○	○	○	○	○	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
		PY-FC341/PY-FC342	△	△	△	△	△	△	△	
		PY-FC351/PY-FC352	△	△	△	△	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
Windows Server 2016 Windows Storage Server 2016	直結/switch	PY-FC321/PY-FC322	△	○	○	○	○	○	○	
		PY-FC331/PY-FC332	△	○	○	○	○	○	○	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
		PY-FC341/PY-FC342	△	△	○ 直結接続のみ	△	△	△	△	
		PY-FC351/PY-FC352	△	△	○ 直結接続のみ	○ 直結接続のみ	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
Windows Server 2012 R2 Windows Storage Server 2012R2	直結/switch	PY-FC321/PY-FC322	○	○	○	○	○	△	△	
		PY-FC331/PY-FC332	△	○	○	○	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
		PY-FC341/PY-FC342	△	△	○ 直結接続のみ	△	△	△	△	
		PY-FC351/PY-FC352	△	△	○ 直結接続のみ	△	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。

## Windows SAS 接続編

### 注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのSASポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBAのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。

OS	接続形態	HBA	LT20 S2				LT140			備考
		型名	LT05	LT06	LT07	LT08	LT06	LT07	LT08	
Windows Server 2019	直結	PY-SC3FE	△	○	○	○	○	○	○	
Windows Server 2016 Windows Storage Server 2016	直結	PY-SC3FE	○	○	○	○	○	○	○	
Windows Server 2012 R2 Windows Storage Server 2012 R2	直結	PY-SC3FE	○	○	○	○	△	○	○	

# Linux FC 接続編

- 注意事項
- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
  - ・ 本表に記載のOS、HBAのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
  - ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。

OS	接続形態	HBA	LT20 S2				LT140			備考
		型名	LTO5	LTO6	LTO7	LTO8	LTO6	LTO7	LTO8	
Red Hat Enterprise Linux RHEL7 (Intel64) RHLE 7のサポートバージョンは各LTOドライバの欄を参照ください。	直結/switch	PY-FC321/PY-FC322	○ 7.0~7.2	○ 7.1~7.3, 7.5 7.6 FCスイッチ接続のみ	○ 7.1~7.4 7.5/7.6 FCスイッチ接続のみ	○ 7.3~7.5 7.6 直結接続のみ	○ 7.3/7.5 7.6 FCスイッチ接続のみ	○ 7.3/7.4 7.5/7.6 FCスイッチ接続のみ	○ 7.3~7.5 7.6 直結接続のみ	
		PY-FC331/PY-FC332	△	○ 7.3/7.6 7.5 FCスイッチ接続のみ	○ 7.3~7.5 7.6 直結接続のみ	○ 7.3~7.5 7.6 直結接続のみ	○ 7.3/7.6 7.5 FCスイッチ接続のみ	○ 7.3~7.6	○ 7.3~7.5 7.6 直結接続のみ	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。 RHLE7.5はドライバ版数: 11.4.372.0.4fts; HBAAPI(I) v2.3.d. 07-12-10をご使用ください。ご不明な点はお問い合わせください。
		PY-FC341/PY-FC342	△	△	○ 7.4	○ 7.4 直結接続のみ	△	△	△	
		PY-FC351/PY-FC352	△	△	○ 7.4	○ 7.4 直結接続のみ	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
Red Hat Enterprise Linux RHEL6 (x86/Intel64) RHLE 6のサポートバージョンは各LTOドライバの欄を参照ください。	直結/switch	PY-FC321/PY-FC322	○ 6.4~6.7	○ 6.4~6.7	○ 6.4~6.7	△	△	△	△	
		PY-FC331/PY-FC332	△	△	△	△	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
		PY-FC341/PY-FC342	△	△	△	△	△	△	△	
		PY-FC351/PY-FC352	△	△	△	△	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64/Intel 64 SLES 12のサポートバージョンは各LTOドライバの欄を参照ください。	直結/switch	PY-FC321/PY-FC322	△	○ SP3 FCスイッチ接続のみ	○ SP3 直結のみ	○ SP3 FCスイッチ接続のみ	○ SP3 FCスイッチ接続のみ	○ SP3 直結のみ	○ SP3 FCスイッチ接続のみ	
		PY-FC331/PY-FC332	△	○ SP3 直結のみ	○ SP3 FCスイッチ接続のみ	○ SP3 直結のみ	○ SP3 直結のみ	○ SP3 FCスイッチ接続のみ	○ SP3 直結のみ	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。 SLES12 SP3はドライバ版数: 11.2.210.12.4fts; HBAAPI(I) v2.3.d. 07-12-10をご使用ください。ご不明な点はお問い合わせください。
		PY-FC341/PY-FC342	△	△	△	△	△	△	△	
		PY-FC351/PY-FC352	△	△	△	△	△	△	△	サーバと直結する場合、LT側はFabric接続として設定ください。

## 注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのSASポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBAのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。

OS	接続形態	HBA	LT20 S2				LT140			備考
		型名	LTO5	LTO6	LTO7	LTO8	LTO6	LTO7	LTO8	
Red Hat Enterprise Linux RHEL7 (Intel64)  RHLE 7のサポートバージョンは 各LTOドライバの欄を参照ください。	直結	PY-SC3FE	○ 7.0/7.1/7.3	○ 7.2~7.6	○ 7.2 ~ 7.6	○ 7.3~7.6	○ 7.5/7.6	○ 7.4/7.5/7.6	○ 7.5/7.6	
Red Hat Enterprise Linux RHEL6 (x86/Intel64)  RHLE 6のサポートバージョンは 各LTOドライバの欄を参照ください。	直結	PY-SC3FE	△	○ 6.8	○ 6.8/6.9	○ 6.9	△	△	△	
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64/Intel 64  SLES 12のサポートバージョンは 各LTOドライバの欄を参照ください。	直結	PY-SC3FE	△	○ SP3	○ SP3	○ SP3	○ SP3	○ SP3	○ SP3	

# スイッチ編

## 注意事項

- ・各スイッチのファームウェアは特に記載のない限り最新版を使用してください。
- ・安定稼働ならびに接続性保証の為、カスケード接続された全てのスイッチには最新のファームウェア版数を適用してお使い下さい。

モデル名		LT20 S2				LT140			備考
		LTO5	LTO6	LTO7	LTO8	LTO6	LTO7	LTO8	
富士通 SN200 series Brocade series	Brocade G630	△	△	○	△	△	○	△	
	Brocade G620/Brocade X6 Directors	△	○	○	○	○	○	○	
	Brocade G610	△	○	○	○	○	○	○	
	Brocade 6505/6510/6520 DCX8510-4 / DCX8510-8	○	○	○	○	○	○	○	
	Brocade 7800/7840/FX8-24 (DCX/DCX-4Sのオプション)	○	○	△	△	△	△	△	
SN200 モデル140, 600	○	○	○	△	△	△	△		

# バックアップソフトウェア編

## 注意事項

- ・各OS、各バックアップソフトウェアに対しては、必要なパッチを弊社担当営業にお問い合わせの上、適用してください。
- ・NAS接続、クラスタ連携等のシステム構成、暗号化機能、WORM機能等の対応状況については弊社担当営業にお問い合わせください。
- ・各バックアップソフトウェアのOSサポート状況については弊社担当営業にお問い合わせください。
- ・搭載されるテープドライブによりサポート状況が異なります。詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。

バックアップソフトウェア	OS	LT20 S2				LT140			備考
		LTO5	LTO6	LTO7	LTO8	LTO6	LTO7	LTO8	
Microsoft System Center Data Protection Manager	Windows Server	○※	△	△	△	△	△	△	※ライブラリおよびドライブの専用のドライブが必要です。 ライブラリの設定変更が必要です。
ARCserve Backup ※3	Windows Server	○	○※1 (r16～)	○※2 (r17～)	○ (r17.5～)	○ (r17.5～)	○ (r17.5～)	○ (r17.5～)	※1 r16では対応モジュール「R056060」の適用が必要です。 詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。 ※2 r17では対応モジュール「P00000379」の適用が必要です。 詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。 ※3 r18.0ではArcserve社提供のモジュール「P00001715」の適用が必要です。 詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。
Veritas NetBackup	Red Hat Enterprise Linux Server	○	○ (7.5～)	○※1 (7.7.2～)	○※1 (8.0～)	○ (8.0～)	○※1 (8.0～)	○※1 (8.0～)	※1 Red Hat Enterprise Linux 5は未サポートです。
	Windows Server	○	○※1 (7.5～)	○※1 ※2 (7.7.2～)	○※1 ※2 (8.0～)	△	△	△	※1 Windows環境は64bitのみサポート ※2 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2は未サポートです。
NetWorker	Red Hat Enterprise Linux Server	○ (7.5～)	△ (7.6 SP3～)	○ (8.2 SP2～)	△	○ (9.2)	○ (9.2)	△	
	Windows Server ※1	○ (7.5～)	○ (7.6 SP3～)	○ (8.2 SP2～)	△	△	△	△	※1: Windows Server 2019は未サポートです(ソフト対応時期未定)。
ETERNUS SF TSM ETERNUS SF TSM EE	Red Hat Enterprise Linux Server	○	○ (6.3.4～)	○ (7.1.3～)	△	△	△	△	
	Windows Server ※1	○	○ (6.3.4～)	○ (7.1.3～)	△	△	△	△	※1: Windows Server 2016は未サポートです(ソフト対応時期未定)。
NetVault Backup	Red Hat Enterprise Linux Server	○ (8.5～)	○ (8.6.3～)	○ (10.0～)	○ (11～)	○ (12～)	○ (12～)	○ (12～)	
	SUSE Linux Enterprise Server	△	○ (12～)	○ (12～)	○ (12～)	○ (12～)	○ (12～)	○ (12～)	
	Windows Server ※1	○ (8.5～)	○ (8.6.3～)	○ (10.0～)	○ (11～)	○ (12～)	○ (12～)	○ (12～)	※1 Windows Server 2019でNetVaultを使用するときはETERNUS LT series デバイスドライバが必要です。 Windows Server 2019ではWindows Server 2016用デバイスドライバ (w2k16)を適用してください。 詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。
Veritas Backup Exec	Windows Server ※1	○ (2010～)	○ (2012～)	○ (15～)	○ (20.4～)	△	△	△	※1 Backup Exec 20.4を使用する場合、バックアップソフトをインストールする 前に、.Net Framework 4.8をアンインストールして下さい 詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。
CommVault	Red Hat Enterprise Linux Server	△	△	△	△	△	○ (11 SP16)	○ (11 SP14)	
Veeam Backup & Replication	Windows Server	—	○ (9.5.4～)	○ (9.5.4～)	○ (9.5.4～)	○ (9.5.4～)	○ (9.5.4～)	○ (9.5.4～)	